

平成 21 年度 第 4 回当別町地域公共交通活性化協議会 議事録

日時：平成 22 年 1 月 14 日 15:00 ~

場所：当別町役場第二庁舎 2 階会議室

出席委員 16 名、欠席委員 7 名（内代理出席 1 名）オブザーバー 2 名、傍聴人 3 名

1 開会（司会：増輪事務局長）

2 会長挨拶（近藤会長）

地域公共交通活性化事業も 2 年目の終わりに差しかかり、本年度予定している活性化事業を行ってきた。本日は、バスまつりや SuiSui ふれバ利用促進など実施済みの活性化事業などの報告、4 月に予定しているダイヤ改正・路線変更の審議を予定しているので、活発な議論をお願いする。

3 委嘱状の交付（近藤会長）

会長より委嘱状交付。

北海道開発局札幌開発建設部札幌道路事務所第 2 維持課長 高橋 恒男 様

4 報告（事務局）

（1）バスまつりの開催報告について 資料 1-1、1-2

10 月 4 日に、当別駅南口行ったバスまつり 2009 は、約 2000 人の参加者があり、盛況に終わった。開会式では小林衆議院議員の挨拶があった。北海道運輸局のご協力での乗方教室、バリアフリー教室を開催した。JR 北海道、ジェイアール北海道バス、北海道中央バスの協力のもと、さまざまなバスの展示会を行った。バスまつりの内容はバス通信第 3 号にて住民に報告済み。

（2）冬季 OD 調査の結果報告（速報値）について 資料 2-1、2-2

事業を委託した社団法人北海道開発技術センターにより報告。

OD 調査とは Origin と Distance の略称。11 月 30 日から 12 月 6 日で実施。

利用者属性は女性が 6 割を占める。年齢別は平日は学生が多く、次いで高齢者、一般の順。休日は一般の利用が多い。支払方法は、平日は学生が多いので無料チケットが 5 割。路線別利用は、金沢線の当別駅から医療大学までが多い。主な乗継区間は、ふれあいバスを 2 回以上乗る人。西当別あいの里線から金沢線が多い。

OD 調査は昨年度と今年度は調査方法、時期を合わせて行ったので、比較を行った。

全路線の結果は前年より 1 割増加。属性は学生の増加が著しい。子ども高齢者も増加しているが、一般利用者が減少。

支払方法は、無料チケットが 3 割増加、回数券は 2 割増加している。全体の構成比でも無料チケットの割合は 15% 増加。

平日は西当別あいの里線を除く路線で増加傾向。金沢線の増加が大幅。休日は全路線前年減。

平日の路線別の利用者属性は、市街地循環線は一般の利用者が増加している。金沢線は昨年今年も利用者が 9 割を占めている。みどり野青山線は高齢者の割合が約 5 割を占めている。西当別あいの里線は一般利用が微減し、その他の属性が微増している。

休日の路線別利用者属性は、みどり野青山線は一般の利用者が減少し、高齢者の割合が増加、西当別あいの里線は一般の割合が減少し、学生の利用が増えている。

(3) S u i S u i ふれバ利用促進キャンペーンの結果報告について 資料 3

1 2 月の利用者に割引券を渡すキャンペーンを行った結果、見事に増加した。

町の広報と道新の記事で宣伝を行うほか、1 2 月 3 日、1 0 日に J R 石狩当別駅と石狩太美駅前、キャンペーンの広告が入ったティッシュ配りを行った。

延べ 8 日間で 6 0 人の利用があった。その内訳は金曜日が 4 3 人、1 日当たり 1 0 . 7 5 人、土曜日は 1 7 人、1 日当たり 4 . 2 5 人。

金曜日の利用者数の伸びが著しい。同時に行った利用者のアンケートからは、存在は知っていたものの、利用するきっかけが無かった人が多いことがわかる。

駅前でのティッシュ配りや道新の記事になったことの効果が高かった。

割引券は 3 月末まで有効。今後は割引券の利用動向や割引券利用後の継続利用などを調査したい。

(4) 当別ふれあいバス 平成 2 1 年 1 2 月までの実績について 資料 4-1、4-2、4-3

利用者数について、西当別線・あいの里線・金沢線は 1 便平均 7 ~ 9 人と多いが、その他の路線は 2 人程度の路線もある。

データのグラフより、金沢線の乗り込みが増加中。病院利用者は変わらないため、学生が増加のほとんどを占めている。みどり野・青山線は過去の実績を下回る結果となる。月別条項の累計にも学生利用者の増加が顕著なため、累計乗車数は過去最高であるが、運行収入は前年を下回る。

運賃収入については昨年より減少している。昨年度収入は一千万円を超えたが、今年度推計は一千万円を割り込む可能性が高い。前年同月比累計を比較すると、応援券が約 2 0 万円ほど減少している。

5 議事 (事務局)

(1) 平成 2 2 年 4 月 1 日付けダイヤ改正について 資料 5

あいの里線を北海道教育大学経由から、J R あいの里教育大駅経由に路線変更する。駅を経由して欲しいとの要望が従前より多く、買い物客の利便性、J R との接続の向上を図る。

ロイズ本社前のローソン前に停留所を新設。あいの里東中学校の近くに停留所を新設。ここには産婦人科や皮膚科、内科、歯科があり、医療大学と診療科目が重複するが、医療大学の配慮をいただき設置を行う。あいの里教育大駅前のロータリー内に行き、ショッピングモール前に帰り停留所を置き、合計 3 箇所の停留所を設ける。これに伴うダイヤ改正は無い。

上記の停留所新設のほか、東町団地と伊達記念館の間が 600m 離れており、住民からの要望もあることから「元町」のバス停を追加。

スウェーデンヒルズイースト地区の東端に 1 箇所新設。ここはフリー乗降区間であり、ここで降りる乗客も多いことから停留所を設置する。

そのほか、「当別入口」を近隣施設の「つじの蔵」に名称変更する。

「長寿園入口」を南に 100m 移動する。これにより前後の停留所との間隔を均等化することができる。

平日 17 時以降のダイヤを調整、利用者数の少ない便を減らすことで、今まで 4 台で運行していたところ、3 台のバスで走らせることにより、運行経費を削減する。市街地循環線昇順 8 便、降順 7 便、金沢線医療大行き 13 便を減便する。その他の路線については時間を調整する。

みどり野青山線と西当別あいの里線の乗り継ぎを改善するため、ダイヤ改正を行う。これによりみどり野青山線を 1 台のバスで運行することができ、配車の効率化を図る。

1 日乗車券を作成する。たとえば西当別青山線と西当別あいの里線、市街地循環線と西当別青山線など 2 路線に跨ると 800 円かかる。こういった乗継利用者や、数は少ないが観光客などをターゲットとしたい。

質疑

質問：川島委員（北海道石狩支庁地域振興部地域政策課長）

ダイヤ改正などの利用される方々への周知方法はどのように行うのか。

回答：五十嵐事務局員

これから運輸局に対して路線の申請を行うが、それと同時に 4 月まで 2 月あるので、町広報、ニュースレターの周知、バスマップの全戸配布、ホームページへの掲載を予定している。

質問：高橋委員（北海道開発局札幌開発建設部札幌道路事務所第 2 維持課長）

夕方便を減便しているがその利用者数はどれくらいか。

回答：五十嵐事務局員

市街地循環線昇順 8 便は 12 月中 1 ヶ月間で 15 人、降順 7 便は 7 人、金沢線医療大行き 13 便は 14 人。

（ 2 ）今後のスケジュールについて 資料 6-1、6-2

2 月には、小学生がふれあいバスをテーマに描いた絵画をバス車内に展示する車内展示会を開催予定。2 月下旬に参加事業者負担金の請求。次回協議会は 3 月上旬を予定。平成 22 年度の補助申請に向けて、協議会事業の検討を行う。

資料 6-2 では平成 23 年度までふれあいバスの実証運行に関わる経費を試算した。

先日の事業仕分けに地域公共交通活性化事業の補助があがり、結果は地方の裁量に任せる、交付税などに補助金をシフトさせる、とのことだった。平成 22 年度の概算要求では 40 億円上げられているので、補助金は無くならないと思われる。

平成 20 年度は 250 万円の赤字。

- 平成 21 年度は市街地循環線を増便したことで人件費が、ポンチョを協議会で購入したためメンテナンス経費が増えている。

- 平成 22 年度は、17 時以降のバスの台数を減らしたことにより人件費を抑えることができたので、5,080 万円の運行経費を予定。
- 平成 23 年度は、国の補助金が切れることから、運行収入と参加事業者負担金のみで運行経費を賄わなくてはならないため、400 万円の経費削減を行わなければならない。

質疑

質問：菊池委員（当別町高齢者クラブ連合会副会長）

資料 6-2 の平成 22 年度国庫補助の欄が未定となっているが、平成 22 年度は補助金が入るのか。

回答：五十嵐事務局員

補助金は平成 20 年度から 3 カ年約束されているので、平成 22 年度までは補助金が入る。未定としているのは、まだ確定していないので未定としている。平成 23 年度以降は補助金が入らないので、運行収入と参加事業者負担金の合計 4680 万円の事業を計画する。

6 その他

五十嵐事務局員

本協議会は当別町より委員を委嘱しているが、今月末を持って 2 年の任期が満了する。協議会は今後も継続するので、添付の依頼文の通り、今後も引き続き協議会に参加いただき、意見をいただきたい。ついては、別添の承諾書に署名押印いただき、25 日までに事務局に提出をお願いしたい。

次回協議会は、3 月上旬を予定しているので、出席いただきたい。

7 閉会（近藤会長）